

令和5年度山形県製造業技術者研修

「品質管理」

募集案内

《参加のおすすめ》

製品の品質維持・向上は、顧客満足につながり、企業の成長に欠かせないものです。

今回、受講生が会社にもどり実践し成果が出せるよう、

- ①職場で発生する品質不適合を最小限に抑える方法
- ②その真因により早くたどりつく方法
- ③効率のよい実験を行う方法

について種々の事例演習を通して習得していただきます。

基本的な管理・改善活動を自立的に実践できるレベルを目指します。

具体的には、一般的な職場で発生する品質に関係した問題の多くをQC七つ道具及び新QC七つ道具を含む統計的な手法も活用して、自らが中心となって解決や改善をしていくことができ、品質管理の実践についても、十分理解し、適切な活動ができるレベルを目指します。「自部門の品質問題解決をリードできるスタッフ」、「品質にかかわる部署の管理職やスタッフ」の育成を図ります。

人材は企業の宝、御社の人材育成に当研修を御活用いただけますよう、ご案内申し上げます。

山 形 県

公益財団法人山形県産業技術振興機構

山形県製造業技術者研修 「品質管理」課程

募集要項

日 時	第 1 日	令和5年 6月 1日 (木)	9:00~12:00	13:00~16:00
	第 2 日	6月 8日 (木)	9:00~12:00	13:00~16:00
	第 3 日	6月15日 (木)	9:00~12:00	13:00~16:00
	第 4 日	6月22日 (木)	9:00~12:00	13:00~16:00

計 24時間

会 場 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール (2F)

山形市松栄2-2-1 TEL:023-647-3154

対 象 者 県内製造企業等の技術者等で、既に基本的な管理・改善活動を必要に応じて支援を受けながら実施できるレベル(品質管理検定3級程度)の方。

具体的には、QC七つ道具については、作り方・使い方をはぼ理解しており、改善の進め方の支援・指導を受ければ、職場において発生する問題をQC的問題解決法により、解決していくことができ、品質管理の実践についても、知識としては理解しているレベルの方。

講 師 石原 道明 氏

元ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)

(一財)日本科学技術連盟QCサークル本部講師/本部指導員

山形・秋田地区 副世話人

若木 雅治 氏

(公財)山形県企業振興公社 経営支援アドバイザー

化学系製造企業にて製造技術歴10年、品質保証・品質管理歴10年、製品開発歴10年

定 員 35名(申込書先着順)

申込締切 令和5年5月11日(木)(定員に満たない場合、締切後も受付ますのでお問い合わせください)

受講料 24,000円

受講手続 別紙受講申込書をFAXください。(FAX:023-647-3139)

後日、受講決定通知書と県の納入通知書をお送りします。

納入方法 受講料は、後日送付される受講決定通知書および県の納入通知書が届いてから、納入通知書を添えて所定の金融機関の窓口で納付ください。

なお、納付いただいた受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

修了証書 所定の課程(研修時間70%以上の出席)を修了した方には、修了証書が授与されます。

申 込 み ・ (公財)山形県産業技術振興機構 研修課 小林 久美子 松木 和久

問 合 せ 先 〒990-2473 山形市松栄二丁目2-1(山形県高度技術研究開発センター内)

TEL:023-647-3154 FAX:023-647-3139

《 製造業技術者研修の受講にあたり、下記事項についてご承知ください。》

1. 受講者が研修施設及び器具等を故意または重大な過失により破損した場合には、その損害については、賠償していただくこととなります。
2. 研修中に発生した一切の傷病については、県および機構は責を負いかねます。

— 新型コロナウイルス感染防止のためのお願い —

対策を別添「研修開催に関する新型コロナウイルス感染拡大防止について」
のとおり、実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。

令和5年度

「品質管理」課程 カリキュラム

講師:9:00~12:00 若木雅治 氏 13:00~16:00 石原道明 氏

月日	時間	教科(項目)	内容
6月1日(木)	9:00~10:30	1 品質管理の基本	(1) 品質管理の目的 (2) 重要な考え方
	10:30~12:00	2 データのまとめ方とその活用(1)	(1) パレート図 (2) 特性要因図 (3) 層別
	13:00~14:30	3 効率の良い要因絞り込み	(1) 単独原因事例
	14:30~16:00	同上	(1) 複合原因事例
6月8日(木)	9:00~10:30	4 データのまとめ方とその活用(2)	(1) 新QC七つ道具
	10:30~12:00	5 データの数量化	(1) 標準偏差 (2) 標準偏差とばらつき幅 (3) 標準偏差と確率
	13:00~14:30	6 管理図の作り方と活用	(1) 管理図の目的 (2) 管理図の書き方
	14:30~16:00	同上	(3) 管理図の見方・使い方 (4) 管理図の数理
6月15日(木)	9:00~10:30	7 データのまとめ方とその活用(3)	(1) ヒストグラム
	10:30~12:00	同上	(1) 散布図
	13:00~14:30	8 相関分析	(1) 相関に関する検定
	14:30~16:00	9 回帰分析	(1) 回帰診断
6月22日(木)	9:00~10:30	10 検査、品質保証	(1) 検査 (2) 品質保証
	10:30~12:00	11 改善の考え方と手順	(1) QCストーリー
	13:00~14:30	12 実験計画法	(1) 一元配置実験
	14:30~16:00	同上	(1) 二元配置実験

《研修を受講される皆様へ》

※筆記用具、関数電卓、定規をお持ちください。

令和5年度 公益財団法人山形県産業技術振興機構 研修事業概要

種別	No.	コース名	研修概要	期日	日数	定員	受講料	事業名		
階層別研修	管理者	1	ものづくり産業マネジメント人材育成研修	ものづくり企業の経営者等を対象に、ポストコロナ時代の速い変革に対応して、それぞれの企業が企業価値を創出して、顧客との取引拡大を実現し持続的な成長をはかり、社員一人ひとりが輝く豊かな企業づくりを目指す。	9/29 10/4 10/18 10/26 11/8	5日	15	20,000	次世代	
	リーダー	2	現場リーダースキルアップ研修(一般対象)	現場リーダーの役割を理解し、業務遂行のための仕事力、判断力、人間力、コミュニケーション力の向上を目指す。	12月	2日	15	5,000	成長分野	
	初心者	3	ものづくり人材初級研修	ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識向上、離職防止を図る。	10/11-13	3日	15	7,500	成長分野	
課題別研修	女性活躍	1	現場リーダースキルアップ研修(女性対象)	女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。	11/16 11/17	2日	15	5,000	成長分野	
	発想力	2	発想力・思考力強化研修	事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な発想力」の強化を目指す。	5/30 5/31	2日	15	5,000		
	ロボット	3	ロボット技術者育成研修(ロボットハンド)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットハンド設計技術やワークに応じた把持計画などの専門的なスキルの習得を目指す。	9月	2日	16	15,000	ロボット	
		4	ロボット技術者育成研修(ロボットビジョン)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットの制御プログラムやロボットビジョンの活用などの専門的なスキルの習得を目指す。	11月	2日	16	15,000		
職能別研修	生産管理	1	生産管理研修	生産管理を基本から学び、生産現場のムダを排除し合理化を図り、コストの削減や仕事を効率良く進めるための知識と考え方の習得を目指す。	8/23 8/24	2日	15	5,000	成長分野	
		2	在庫管理研修	在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。	6/8,9	2日	15	5,000		
	生産技術	3	TWI研修	TWI-JM(改善の仕方)、TWI-JI(仕事の教え方)、TWI-JR(人の扱い方)について学び、現場リーダーの管理能力の向上を目指す。	9/7,8	2日	15	5,000		
		4	生産改善研修	お金をかけない実践的な改善手法を学び、他社の現場で実習を行うことで、自社の現場の改善を推進し、高い生産性や品質を生み出す管理能力、改善提案能力を身につける。	7月	2日	15	5,000		
	製造	品質管理	5	品質管理	品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって課題解決や改善をしていくことができるレベルを目指す。	6/1 6/8 6/15 6/22	4日	35	24,000	技術者
		切削加工・研削加工技術	6	切削加工及び研削加工について、講義及び実習を通じて基礎的かつ実践的な技術力の習得を図る。	6月	2日	8	24,000		
			7	製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の基礎的な知識、強度試験、硬さ試験、組織観察等の評価方法、材料特性と組織の関係等について学ぶ。	11月	2日	18	24,000	
		異物解析技術入門	8	赤外分光分析装置、走査電子顕微鏡などの分析装置について、原理や機能、試料作製法やデータ解析法等、現場で活用できる知識を学ぶ。	10月	2日	12	24,000		
			9	プラスチック材料の射出成形と物性評価	プラスチック射出成形の基礎、プラスチック材料の機械的特性及び破面観察の基本的な方法を学ぶ。	9月	2日	12	24,000	
		清酒製造技術	10	清酒製造技術	各県を代表する有力杜氏や技術者を招聘し、技術解説を行っていただくとともに、酒質の変遷や今後の市場動向等について学ぶ。	8月 9月	4日	32	24,000	
			11	食品の安全管理技術	食品製造における管理項目として重要な、①微生物検査、②食物アレルギー検査、③異物鑑別について、現場で活用できる管理技術を学ぶ。	7月	2日	15	24,000	
			12	ノイズ対策に関わる技術者のためのEMCの基礎と実践技術	ノイズに関する基礎的な知識や専門用語について理解を深めたうえで、誤動作要因の究明、ノイズ対策について学ぶ。	11月	2日	14	24,000	
	13		落下衝撃試験・振動試験の基礎(置賜)	製品及び梱包品の落下衝撃試験・振動試験に必要な基礎知識を学ぶとともに、各試験装置の操作方法を学ぶ。	10月	2日	12	24,000		
	14	不良解析技術(庄内)	製造現場で発生する製品の欠陥・異物混入等を解決するために必要となる観察及び分析に関する基礎的な手法を学ぶ。	8月	2日	12	24,000			
展示	1	自動車部品ライブラリーの展示	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施 【展示場所:山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】	通年	-	-	-	成長分野		

- ◆ お問い合わせ先 公益財団法人山形県産業技術振興機構 技術部研修課
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内
TEL : 023-647-3154/FAX : 023-647-3139/E-mail : info@ypoint.jp
- ◆ 募集案内および応募方法は、およそ1か月前に山形県産業技術振興機構ホームページ <http://www.ypoint.jp/> に掲載予定です。
- ◆ 内容、期日、定員等については、新型コロナウイルス感染症、講師都合等により変更になる場合があります。

※事業名 次世代:次世代産業人材育成事業 成長分野:成長分野参入人材育成事業 ロボット:ロボット活用人材育成事業 技術者:製造業技術者研修事業

令和5年度 山形県製造業技術者研修申込書
「品質管理」課程

この申込書は受領後
折り返しFAXします

会社名					
所在地	〒 -				
受講者との 連絡担当者	所属		役職		
	ふりがな				
	氏名				
	TEL		FAX		
	E-mail				

受講者1	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者2	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					
受講者3	所属		役職		/	/
	年齢		勤続年数		性別	男・女
	ふりがな					
	氏名					

※感染状況によっては、開催日程・内容の変更、又は中止する場合があります。